

2024年6月24日

## 独居高齢者の救急搬送の背景についての検討

### ◆研究の目的と概要◆

当院では、お一人暮らしの高齢者の救急搬送の現状について調べています。本研究では、救急搬送されるお一人暮らしの高齢者の医療・介護の状況や意思決定者を検討することで、お一人暮らしの高齢者の救急搬送に関連する問題点と救急搬送となりうる社会的要因について明らかにすることを目指し、今後のよりよい医療を行うことを目的としています。

### ◆対象となる患者さん◆

2022年4月～2022年6月の間に当院へ救急搬送され入院となった65歳以上の同居家族がいない患者さん

### ◆研究に使用される情報・試料◆

性別、年齢、DPC病名、入院期間、転帰、合併症、既往歴、家族、意思決定者、主な介護者、かかりつけ医、介護・障害サービス、障害者手帳、精神保健福祉手帳、利用している医療・介護サービス、入院前ADL、救急要請人（本人から/本人以外から）、医療・DNARに関する情報の有無、退院先

### ◆情報の研究利用開始日◆

2024年7月10日以降

### ◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

### 【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

救急科 研究責任者 瓜生 悠平

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明